

2012年度

早稲田大学

大学院スポーツ科学研究科

博士後期課程

2012年9月入学

一般入学試験・社会人入学試験

入学試験要項

早稲田大学

***** 注 意 事 項 *****

- 当入試要項は、博士後期課程 2012 年 9 月入学（一般入試・社会人入試）の入
学試験について掲載しています。
手続等について間違えないよう注意してください。
- 出願の際には、自分の希望する研究指導の担当教員と事前に連絡をとり、
充分相談した上で出願してください。
（担当教員と直接 E-mail で連絡を取ってください。
supoken-nyushi@list.waseda.jp へ希望する担当教員名を記入し、質問・
相談の内容を書いてメールをお送りください。担当教員より返信を差し上
げます）

早稲田大学大学院スポーツ科学研究科

（月曜～土曜 9：00～17：00）

〒359-1192 所沢市三ヶ島 2-579-15

電話：04-2947-6855（入試広報課）

FAX：04-2947-6801

E-mail：supoken-nyushi@list.waseda.jp

http：//www.waseda.jp/sports/supoken/

目 次

01 出願資格	3
02 募集人員	3
03 募集研究指導および担当教員一覧	4
04 入学検定料	5
05 出願書類	6
06 受験票の送付	9
07 試験日・選考方法・時間割・試験場	9
08 合格者発表	11
09 その他	11

以下、外国人留学生の方は必ず確認をしてください

10 在留資格「留学」の取得について	12
11 特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度	12

I. 受験要領

1. 出願資格

<2012年9月入学 一般・社会人入試>

課程	区分	出 願 資 格
博士 後 期 課 程	一 般 入 学 試 験	① 修士または修士(専門職)もしくは法務博士(専門職)の学位を得た者、または2012年9月までに修得見込みの者 ② 外国において修士もしくは修士(専門職)の学位またはこれに相当する学位を得た者、または2012年9月までに修得見込みの者 ③ 文部科学大臣の指定した者 ④ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、または2012年9月までに修得見込みの者 ⑤ 当研究科において、個別の入学資格審査により、修士または修士(専門職)もしくは法務博士(専門職)の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2012年9月21日までに24歳に達する者(注意参照)
	社 会 人 入 学 試 験	① 修士または修士(専門職)もしくは法務博士(専門職)の学位を修得後3年以上経過している者 ② 外国において修士もしくは修士(専門職)の学位またはこれに相当する学位を修得後3年以上経過している者 ③ 文部科学大臣の指定した者 ④ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与されて3年以上経過している者 ⑤ 当研究科において、個別の入学資格審査により、修士または修士(専門職)もしくは法務博士(専門職)の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、入学の時点で最終学歴卒業(修了)後3年以上経過し、24歳に達する者(注意参照)

注意: 上記、出願資格⑤で出願される方は『出願資格審査』を受けていただく必要があります。該当される方は所沢総合事務センター入試広報課スポーツ科学研究科入試係(担当:仁平・嶋影)にご連絡の上「出願資格審査申請要領」を請求してください。なお、同書類は2012年3月2日(金)【締切日必着】までにご提出を頂く必要があります。

2. 募集人員

課程	試験区分	募集人員
博士後期課程	一般入学試験	若干名
	社会人入学試験	

3. 募集研究指導および担当教員一覧

- ① 一般入学試験・社会人入学試験ともに、科目コード欄に「-」が記載されている研究指導については学生を募集しません。
- ② 研究指導の内容については、「Ⅲ. 研究指導内容」をご覧ください。
- ③ 科目コードは出願の際、志願票に必ずご記入ください。
- ④ 自分の希望する研究指導の担当教員と事前に連絡をとり、充分相談した上で出願してください。(担当教員と直接 E-mail で連絡を取ってください。 supoken-nyushi@list.waseda.jp へ希望する担当教員名を記入し、質問・相談の内容を書いてメールをお送りください。担当教員より返信を差し上げます)

博士後期課程

[スポーツ文化研究領域]

博士後期 科目コード	研究指導名	資格	担当教員名
M00	武道論	教授	志々田 文明
M05	スポーツ人類学	教授	寒川 恒夫
M10	スポーツ倫理学・教育学	教授	友添 秀則
M15	スポーツメディア論	教授	リー トンプソン

[スポーツビジネス研究領域]

博士後期 科目コード	研究指導名	資格	担当教員名
N05	健康スポーツ論	教授	中村 好男
N10	スポーツビジネスマネジメント論	教授	原田 宗彦
N50	スポーツクラブビジネス論	教授	間野 義之
N20	トップスポーツビジネス論	教授	平田 竹男
N30	スポーツ組織論	准教授	作野 誠一
N40	スポーツビジネスマーケティング	准教授	松岡 宏高

[スポーツ医科学研究領域]

博士後期 科目コード	研究指導名	資格	担当教員名
P40	アクティブ・ライフ	教授	彼末 一之
		教授	今泉 和彦
		教授	齋藤 美穂
		教授	竹中 晃二
		教授	永島 計
P00	運動免疫学	教授	赤間 高雄
P05	健康運動疫学	教授	荒尾 孝
P10	スポーツ神経精神医科学	教授	内田 直
P20	スポーツ健康管理学	教授	坂本 静男
P30	スポーツ外科学	教授	福林 徹
P32	健康行動科学	准教授	岡 浩一朗
P34	スポーツ整形外科学	准教授	金岡 恒治
P36	予防医学	教授	坂本 静男
		准教授	鈴木 克彦

〔身体運動科学研究領域〕

博士後期 科目コード	研究指導名	資格	担当教員名
Q00	スポーツ神経科学	教授	彼末 一之
Q05	生体ダイナミクス	教授	川上 泰雄
Q15	運動生化学	教授	樋口 満
Q25	スポーツ生理学	教授	村岡 功
Q35	スポーツ情報処理	教授	誉田 雅彰
Q40	スポーツ認知神経科学	准教授	正木 宏明
Q42	バイオメカニクス	教授	矢内 利政

〔コーチング科学研究領域〕

博士後期 科目コード	研究指導名	資格	担当教員名
R10	スポーツコーチング学	准教授	土屋 純

4. 入学検定料

課程	試験区分	振込期間	検定料
博士後期課程	一般入学試験	2012年3月14日(水)～2012年3月28日(水)	30,000 円
	社会人入学試験		

検定料の納入は、出願前に必ず行ってください。検定料を納入していない方の出願は認めません。一度受理した書類および入学検定料は原則として、返還いたしません。ただし、以下のケースに該当する場合には、入学検定料に限り全額を返還いたします。該当する方は当研究科入試広報課（TEL:04-2947-6855）までご連絡ください。

- 1) 検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった
- 2) 出願資格を満たさなかった、または、出願締切後に出願書類を提出した

なお、博士後期課程志願者のうち下記①もしくは②に該当する場合は入学検定料の納入は不要です。

- ①当研究科修士課程修了と同時に当研究科博士後期課程の入学を志願する場合
- ②当研究科修士課程修了者が、次年度以降に当研究科の科目等履修生となり、その後当研究科博士後期課程入学を志願する場合（ただし、当研究科修士課程入学後4年以内に入学を志願する場合に限る）。

検定料の納入は以下の方法に則って行ってください。

- 1) 選考料は最寄りのコンビニエンスストア（セブンイレブン、サークルK・サンクス、ローソン、ファミリーマート）で支払ってください。支払い方法の詳細については別紙「コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法」を参照してください。なお、コンビニエンスストアでの支払いにあたっては、Webでの事前登録が必要となります。支払い終了後、「入学検定料・選考料取扱明細兼受領書」の収納証明書を切り取って入学願の裏面に貼付し、出願書類とともに提出してください。
- 2) 選考料の支払いは、土日祝を問わず24時間いつでも可能です。ただし、納入受付開始日は10時00分から、納入受付最終日のWebサイトでの申込みは23時00分まで、コンビニエンスストア店頭での支払手続は23時30分までとなります。最終日は出願書類の提出時間を考慮して納入手続きを行ってください。

- 3) 日本国内からの検定料支払い方法は、**コンビニエンスストアからの支払いのみとなります。**
お住まいの地域に所定のコンビニエンスストアが無い等の理由で、コンビニエンスストアでの支払いが困難な場合は、所沢総合事務センター入試広報課までご相談ください。支払い方法の詳細についてはコンビニエンスストアでの入学検定料支払方法を参照してください (<http://e-shiharai.net/>)
- 4) コンビニエンスストアでの支払いに際しては、家族・知人が代理で手続する場合でも、必ず志願者本人の情報を入力するようにしてください。
- 5) 志願票の「収納証明書添付」欄に、「収納証明書」を貼付してください。

5. 出願手続

①出願期間

課程	試験区分	出願期間
博士後期課程	一般入学試験	2012年3月20日(火)～2012年3月28日(水)
	社会人入学試験	

②出願方法

出願は全て郵送に限ります(締切日消印有効)。出願書類を A4サイズが収まる封筒(角2封筒)にまとめて封入し、当研究科所定用紙(出願封筒添付用紙)に記入し封筒前面に貼付の上「簡易書留速達便」で送付してください。

③出願書類

(1)博士後期課程 一般入学試験の出願書類

- ① **一般入学試験志願票**(当研究科指定用紙、様式①)
 - a.裏面に「収納証明書」を貼付してください。
 - b. 写真は、縦 4 cm×横 3 cm(枠無し)で、願書受付前 3 カ月以内に撮影したカラー写真とします(入学後、学生証の写真として使用します)。
【入学手続時に同じ写真がさらに 2 枚必要となりますので「ネガ」等を保存しておいてください】
 - c. 当学出身者は所定欄に必要事項を記入してください。
(早稲田大学に在籍したことのある方は必ず記入してください。)
- ② **研究計画書**(当研究科指定用紙、様式③)
 - a. 志望する研究指導における研究計画について 4,000 字以内で記入してください。その際、これまでの研究活動や修士論文等の内容も含めて記入してください。
 - b. Word で作成した文書を直接印字するか、当該フォーマットに沿った様式で作成してください。文書を記載面に貼り付ける場合は用紙からはみ出さないようにしてください。2 枚目以降は A4判用紙を使ってください。
- ③ **研究業績書**(当研究科指定用紙、様式⑤)

学術論文・著書・その他(学会発表等)がある場合、作成要領・記載見本を参考に作成してください。注:研究業績がない場合は、提出する必要はありません。
- ④ **写真票**(当研究科指定用紙、様式⑦)

志願票の写真と同一のものを貼付し、写真票の外枠を切り取って提出してください。
- ⑤ **各種証明書**(願書受付日前 3 カ月以内に発行されたもの)
 - a. 大学の卒業証明書、および修士課程の修了または修了見込証明書
※成績証明書に卒業・修了(見込)年月日が記載されている場合は、卒業・修了(見

込)証明書の提出の必要ありません。

b. 大学の成績証明書、および修士課程の成績証明書

※学部で編入学している場合は、編入学前の大学の成績証明書を提出してください。

c. 海外の教育機関を修了している場合は、a.b.に相当する証明書

d. 戸籍抄本（改姓により志願票と証明書の氏名が異なっている場合）

⑥ TOEIC、TOEFL、もしくは IELTS のスコア票(試験日の2年前までに受験したスコアに限る)

TOEIC 個人用公式認定書の原本(コピー不可)、TOEFL テストの受験者用控えスコア票 (Examinee Score Report)の原本(コピー不可)、あるいは IELTS の公式成績証明書 (Test Report Form)の原本(コピー不可)を提出してください。

(2) 博士後期課程 社会人入学試験の出願書類

① 社会人入学試験志願票(当研究科指定用紙、様式②)

- a. 裏面に「収納証明書」を貼付してください。
- b. 写真は、縦 4 cm×横 3 cm(枠無し)で、願書受付前 3 カ月以内に撮影したカラー写真とします(入学後、学生証の写真として使用します)。

【入学手続き時に同じ写真がさらに 2 枚必要となりますので「ネガ」等を保存しておいてください】

- c. 当学出身者は所定欄に必要な事項を記入してください。
(早稲田大学に在籍したことのある方は必ず記入してください。)

② 研究計画書(当研究科指定用紙、様式③)

※修士課程、博士後期課程とも、一般入学試験に準じます。
各課程の研究計画書の項目を確認のうえ作成してください。

③ 研究業績書(当研究科指定用紙、様式⑤)

※修士課程、博士後期課程とも、一般入学試験に準じます。
各課程の研究業績書の項目を確認のうえ作成してください。

④ 履歴書(当研究科指定用紙、様式④)

⑤ 社会人経験に関するレポート(当研究科指定用紙、様式⑥)

- a. 社会人経験に関することを 2,000 字以内で記載してください。
- b. Word で作成した文書を直接印字するか、当該フォーマットに沿った様式で作成してください。文書を記載面に貼り付ける場合は用紙からはみ出さないようにしてください。

⑥ 写真票(当研究科指定用紙、様式⑦)

志願票の写真と同一のものを貼付し、写真票の外枠を切り取って提出してください。

⑦ 各種証明書

※修士課程、博士後期課程とも、一般入学試験の出願書類の各種証明書に準じます。
各課程の出願書類を確認のうえ提出してください。

⑧ TOEIC、TOEFL、もしくは IELTS のスコア票(試験日の2年前までに受験したスコアに限る)

TOEIC 個人用公式認定書の原本(コピー不可)、TOEFL テストの受験者用控えスコア票(Examinee Score Report)の原本(コピー不可)、あるいは IELTS の公式成績証明書(Test Report Form)の原本(コピー不可)を提出してください。

※TOEIC/TOEFL/IELTS 受験に関する注意事項

- 各自で TOEIC テスト、TOEFL、もしくは IELTS の申込手続きを行い、受験してください。TOEIC、TOEFL、IELTS の受験に必要な費用は各自で負担してください。TOEIC の個人用公式認定書の原本、あるいはペーパー版 TOEFL(TOEFL PBT)、インターネット版 TOEFL(TOEFL iBT)の何れかの受験者用控えスコア票(Examinee Score Report)の原本、または IELTS の公式成績証明書(Test Report Form)の原本を出願時に提出してください(全てコピー不可)。
- TOEIC、TOEFL、IELTS を併せて複数回受験している場合、そのうち何れか1つのスコア票を提出してください。
- 試験日の2年前(2010年4月20日)までに受験したスコアに限り有効です。
- スコア票は返却しませんのでご注意ください。
- スコア票の別日、または後日の提出は認められません。必ず出願期間中に他の出願書類と併せて、入学願書受付係までご送付下さい。

6. 受験票の送付

受験票は志願票に記載された現住所に郵送します。

なお、試験日の 3 日前になっても受験票が届かない場合は、所沢総合事務センター入試広報課スポーツ科学研究科入試係(04-2947-6855 担当:仁平・嶋影)にお問合せ下さい。

7. 試験日・選考方法・時間割・試験場

(1) 試験日

課程	試験区分	試験日
博士後期課程	一般入学試験	2012 年 4 月 21 日 (土)
	社会人入学試験	

(2) 選考方法・時間割

課程	試験区分	選考方法
博士後期課程	一般入学試験	10:00～
	社会人入学試験	口頭試問

(3) 試験場

入学試験は所沢キャンパスで実施します。

なお、集合場所・試験教室は、受験票とともに案内をお送りします。

(4) 受験上の注意

受験に関する注意事項

- ①辞書等の使用は認めません。
- ②試験場の開門時刻は午前 9 時です。試験開始15分前までに試験教室へ入場してください。試験開始後 20 分を経過してからの試験教室への入場は認めません。試験当日の交通機関利用には充分注意し、遅刻しないようにしてください。
- ③試験当日は受験票・筆記用具・選考料収納証明書を持参してください。なお、受験票のない者は試験教室へ入室できません。受験票は机の上に置いてください。
- ④試験答案は、黒色鉛筆(HB)で記入してください。
- ⑤携帯電話は電源を切ってください。また、机の上には置かないでください。
- ⑥早稲田大学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。
 - ◆受験環境について
可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。
 - ①生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行ないません。
 - ②試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。
 - ③机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
 - ④他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。
 - ◆不可抗力による事故等について
台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が

発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

早稲田大学入学試験受験に際しての注意事項

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。

早稲田大学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

1. 次のことをすると不正行為となることがあります。
 - ①カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つこと・使用すること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）。
 - ②試験中に使用を認められていない物品を使用して問題を解くこと。
 - ③試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - ④試験時間中に携帯電話を身に付けること、使用すること。
 - ⑤試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
 - ⑥試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑦試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
 - ⑧志願者以外のもものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑨その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
2. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・試験監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・別室での受験を求めること。
3. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・それ以降の受験および当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
 - ・当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

受験生の皆さんへお願い

- ① 万全の体調で試験に臨めるよう、普段から手洗いやうがいを行ない、ご自身の健康には十分留意してください。
- ② 入学試験会場でのインフルエンザ等感染症への感染を防ぐため、必要に応じて各自でマスクを用意してください。咳やくしゃみが出る方はマスクを着用する、咳エチケットを守るなど、周囲の方への感染防止にご配慮ください。

8. 合格者発表

課程	試験区分	合格者発表日	場所
博士後期課程	一般入学試験	2012年4月25日(水)	所沢総合事務センター入口 (所沢キャンパス 100号館 4F)
	社会人入学試験		

なお、補助的な手段として合格者発表日の正午に「ホームページによる合格者発表」も行う予定です。

(<http://www.waseda.jp/sports/supoken/>) さらに志願者全員に「合格者受験番号表」を郵送いたします。

なお郵便局での投函は合格者発表日の午後となります。

9. その他

- ① 当学では、志願時に収集した個人情報(住所・氏名・生年月日等)を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれらに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。
- ② 身体機能の障害により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当研究科事務所にお問い合わせ下さい。また、大きな病気やけがのため、受験および就学に支障をきたす恐れがある方についても、それが万一出願後に起こった場合でも、速やかにお問い合わせください。

以下、全ての外国人留学生の方は必ず確認をしてください【重要】

10. 在留資格「留学」の取得について

日本の大学に外国人留学生として入学する場合は、原則として「出入国管理および難民認定法」に定められる在留資格のうち「留学」の資格を取得しなければなりません。この在留資格と異なる場合は、法律的に外国人留学生として扱われないため外国人留学生を対象とした各種奨学金、医療費補助、その他諸制度への申請が難しい場合があります。「留学」の在留資格を取得するためには、国外居住者の場合は入学許可書、在留資格認定証明書などをもって在外日本大使館・領事館に申請しなければなりません。また、すでに日本国内に居住する者の場合は入学許可書または在学証明書などをもって国内の入国管理局に申請することが必要となります。

外国人留学生の方は、ご自分の「在留資格」を必ずご確認ください。現在ビザをお持ちで無い場合、申請してからビザが発行されるまで2、3ヶ月かかる場合もあります。申請を怠ると、入学に間に合わない可能性があります。詳細は、留学センターのホームページ(下記URL)の『外国学生のための大学院入学試験要項<2011年9月、2012年4月入学者用>』の34ページ以降を必ずご確認ください。

○『外国学生のための大学院入学試験要項<2011年9月、2012年4月入学者用>』
http://www.waseda-iao.jp/waseda/images/pdf/Grad_guide_J.pdf

11. 特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度

[Screening fee waiver program for applicants from specified countries]

1. 概要／Outline

当学学部または研究科への入学を希望する出願者が、当学が指定する国に居住しかつ国籍を有する場合、本人からの申請に応じて検定料を免除します。

Applicants who wish to be admitted into one of the undergraduate or graduate schools of Waseda University are eligible to apply for a screening fee waiver if they reside in one of the countries designated by Waseda University AND hold nationality of one of those countries.

2. 対象者／Eligibility

次の条件を全て満たす場合。The following conditions must be fulfilled:

1) OECD/DAC が発行する ODA 受給国リストに掲載される「Least Developed Countries」「Other Low Income Countries」の認定国に居住し、かつ該当国の国籍を有する方。ただし、居住国と国籍は同一の国である必要はありません。

*「ODA 受給国リスト (2008~2010 年版)」参照。

*日本国内からの出願は対象外とします。

1) The applicant must reside in one of the countries classified as "Least Developed Countries" or "Other Low Income Countries" in the list of ODA recipients as published by OECD/DAC AND hold nationality of one of those countries (the applicant's country of residence and nationality do not necessarily have to be identical).

*Please refer to the latest ODA Recipient List (2008 - 2010 edition).

*Applications from within Japan are not eligible.

2) 重国籍の場合は、いずれの国籍も前項の国に該当していることが必要です。

2) Applicants with dual nationality are only eligible if both nationalities are specified

in the list of ODA recipients as published by OECD/DAC.

3. 手続／Procedures

当学学部または研究科を志願する際、出願書類として提出をもとめている検定料振込証明書（海外送金依頼書のコピー）の代わりに以下の書類を同封して申請してください。事後の申請はいかなる理由でも受け付けません。

When applying to one of the undergraduate or graduate schools of Waseda University, please enclose the following documents with the other application documents instead of the certificate of payment for the screening fee (copy of the remittance form). Applications for the screening fee waiver program must be made along with the applications for undergraduate or graduate schools. Applications made afterward or separately will not be accepted under any circumstances.

1) 検定料免除措置申請書（所定様式）

1) Application Form for Screening Fee Waiver

2) パスポートのコピー（本人に関する記載事項の全ての欄）

*本免除申請をする場合は、検定料を支払う必要はありません。なお、本免除申請を行う前に支払ってしまった場合には、検定料の返還は行いません。

*万が一、申請者が本免除措置の対象とならない場合や、虚偽の申請があった場合は、その事実が判明した時点で出願自体を取り消すことがあります。

2) Copy of passport (including all details of the applicant)

*Applicants who apply for the screening fee waiver program are not required to pay the screening fee. However, if payment was made before the application for the screening fee waiver program, the screening fee will not be reimbursed.

*In the event that the applicant is not eligible for the screening fee waiver program, or that the application for the screening fee waiver program is found to be false, the application for Waseda University itself might be cancelled immediately.

[ODA 受給国リスト（2008～2010年版）]

○最貧国（Least Developed Countries） *49カ国（49countries）

アフガニスタン、アンゴラ、バングラデシュ、ベニン、ブータン、ブルキナファソ、ブルンディ、カンボジア、中央アフリカ、チャド、コモロ、コンゴ、ジブチ、赤道ギニア、エリトリア、エチオピア、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ハイチ、キリバス、ラオス、レソト、リベリア、マダガスカル、マラウイ、モルディブ、マリ、モーリタニア、モザンビーク、ミャンマー、ネパール、ニジェール、ルワンダ、サモア、サントメ・プリンシペ、セネガル、シエラレオネ、ソロモン諸島、ソマリア、スーダン、タンザニア、東ティモール、トーゴ、ツバル、ウガンダ、バヌアツ、イエメン、ザンビア

Afghanistan, Angola, Bangladesh, Benin, Bhutan, Burkina Faso, Burundi, Cambodia, Central African Rep., Chad, Comoros, Congo, Dem. Rep., Djibouti, Equatorial Guinea, Eritrea, Ethiopia, Gambia, Guinea, Guinea-Bissau, Haiti, Kiribati, Laos, Lesotho, Liberia, Madagascar, Malawi, Maldives, Mali, Mauritania, Mozambique, Myanmar, Nepal, Niger, Rwanda, Samoa, Sao Tome and Principe, Senegal, Sierra Leone, Solomon Island, Somalia, Sudan, Tanzania, Timor-Leste, Togo, Tuvalu, Uganda, Vanuatu, Yemen, Zambia

○低所得国（Other Low Income Countries） *12カ国（12 countries）

コートジボアール、ガーナ、ケニア、朝鮮民主主義人民共和国、キルギス、ナイジェリア、パキスタン、パプアニューギニア、タジキスタン、ウズベキスタン、ベトナム、ジンバブエ
Cote d'Ivoire, Ghana, Kenya, Korea, Dem. Rep., Kyrgyz Rep., Nigeria, Pakistan, Papua New Guinea, Tajikistan, Uzbekistan, Viet Nam, Zimbabwe

早稲田大学大学院スポーツ科学研究科

〒359-1192 所沢市三ヶ島 2-579-15

電話：04-2947-6855（入試広報課）

FAX：04-2947-6801

E-mail：supoken@list.waseda.jp

<http://www.waseda.jp/sports/supoken/index.html>